

働きやすい 環境整備議論

大日本コンサル
なでしこ会総会

大日本コンサルタントは

9日、全国の女性社員（36人）が参加する「なでしこ会」の第2回総会を開いた。新井伸博社長は、中期経営計画で重点課題として掲げるワークライフバランス（仕事と家庭の調和）とダイバーシティー（多様性）への対応を強化するため、「なでしこ会」も協力し、残業削減などの働き方改革を実現したい」と提案した。会合では、運営会メンバーが昨年課題となった名字変更の取り扱いに関する改善案を報告。続いて「働きやすい環境づくりのための提案」をテーマに、参加者がグループワークを実施した。

出席した橋場克司副社長は「提案内容も具体的で、すぐにでも反映できることが多い」と指摘。その上で「当社は社長と社員の距離感が近く、提案しやすい会社、聞く耳を持っている会

社だ。皆さんから声を上げてほしい」と総括した。参加者からは「女性管理職から話が聞けてよかった」「男性社員にも参加してもらいたい」「悩みを共有できた」などの意見が出た。

今後、なでしこ会の活動成果などを反映させて男性社員の育児休業取得を進める社内制度の拡充などを進め、魅力的な職場環境の構築と優秀な人材の確保に取り組む。



新井社長を囲んで記念撮影